

田原市

あなたと議会を結ぶメッセージ

# 議会だより

No.91

令和5年11月1日号

今月の渥美半島の花  
「アルストロメリア」



## 令和5年第3回定例会 (8/31~9/25)

- 定例会で決まったこと . . . . . 2 ページ
- 令和4年度決算 . . . . . 4
- 議案一覧・主な質疑 . . . . . 6
- 一般質問 . . . . . 8

## その他

- 議員とたはらトーク . . . . . 14
- 行政視察報告 . . . . . 16
- 議会の活動 . . . . . 17



待望の地域行事再開!!

神戸コミュニティ協議会の皆さん (インタビュー18ページ)

# 決算を認定

令和5年 第3回 定例会 (8月31日～9月25日)

このようなことが決まりました

市長提出議案 15件

令和5年第3回定例会を8月31日から9月25日まで開催しました。  
令和4年度決算認定を含む市長提出議案15件を、いずれも原案のとおり  
同意・可決・認定しました。

▷関連4～7ページ

令和4年度決算を  
認定しました

議案第76号令和4年度一般会計歳入歳出決算認定ほか4件

9月15日、19日の両日、予算決算委員会を開催  
して決算内容を審査し、本会議最終日に全ての  
決算を認定しました。



# 令和4年度

議案第73号非核・平和都市宣言

## 非核・平和都市宣言を 可決しました

将来にわたって平和で豊かな田原市を引き継いでいくため、市制施行20周年の節目である本年度、「田原市非核・平和都市宣言」が制定されました。



議案第81号市長及び副市長の給与の減額に関する条例

## 市長と副市長の給与を 減額します

令和3年度の「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業」において、給付金の支給対象外である租税条約の対象者および住民登録外課税者に給付金を支給していたことが会計検査院(※)からの指摘により判明しました。このことから、市職員全体を指揮する立場にある市長及び副市長は、その責任を重く受け止め、10月分の給料および地域手当をそれぞれ30%減額することを決定しました。

※会計検査院

国会・内閣・裁判所から独立した機関として、国税などが適切に使われているかなど、会計処理が正しく行われるように監督するところ。

# 一般会計

歳入総額 320億1,440万円

歳出総額 306億8,144万円

市の会計のうち、基礎的な経理を中心とした会計です。

令和4年度の予算は主に次のように使われました。主なもののため、合計は一致しません。(万円未満四捨五入)

# 令和4年度決算を認定

市長は、翌年度予算を決める3月の定例会までに、前年度の決算について議会の認定を受けなければなりません。

9月15日、19日の2日間にわたり開催された予算決算委員会において決算内容を審査し、本会議最終日に全ての決算を認定しました。

# 特別会計・企業会計

一般会計と分けて経理する必要があるため、事業別に分けられた会計です。

※万円未満四捨五入

		歳入総額(A)	歳出総額(B)	差引額(A)-(B)	
特別会計	国民健康保険	77億8,739万円	76億258万円	1億8,481万円	
	後期高齢者医療	8億9,315万円	8億9,014万円	301万円	
企業会計	水道事業	収益的収支	12億3,278万円	11億7,313万円	5,965万円
		資本的収支	2億7,006万円	4億9,582万円	▲2億2,576万円
	下水道事業	収益的収支	26億1,159万円	25億2,570万円	8,589万円
		資本的収支	6億1,682万円	11億5,397万円	▲5億3,715万円

水道および下水道事業会計(資本的収支)の不足分は、損益勘定留保資金などで補填されました。

## 会計事務



総務費  
49億4,564万円

**問** 事業費が昨年比マイナス46・4%となった理由は。

**答** 令和3年度は、総合収納システムを導入したが、令和4年度はその運用費のみとなったため。

**問** 以前の歳入システムに比べ、総合収納システム運用のメリットは。

**答** 運用費は高くなっているが、操作性や収納の安全性など、正確かつ効率的に処理できること。

## シテイセールス推進事業

**問** 事業の効果について、どのように把握をしているか。

**答** ふるさと大使を介したテレビでの露出が多いことや、ふるさと納税寄附件数が、今年にかけて増加傾向にあることは、事業を継続してきた一定の効果が次第に現れてきたものと考えている。

## 結婚支援事業



民生費  
93億1,385万円

**問** カップル成立数は、令和2年度はゼロ組、令和3年度は14組、令和4年度は33組となっている。令和4年度に効果を出せた理由は。

**答** 令和4年度はオンラインでの婚活に慣れていただくため、機器の使い方や見せ方、話し方などの勉強会を開催し、オンラインでのお見合い体験なども行った。コロナ禍であっても出会いの機会を提供でき、感染の不安などがなく参加できるオンラインを取り入れたことにより効果が出せたと考えられる。

**問** オンラインを活用した婚活イベントに参加した方の感想や意見は。

**答** 「初めてのZoom婚活が楽しかった。」「オンライン婚活の経験ができて良かった。」「次回も参加したい。」などの声をいただいた。



衛生費  
32億4,059万円

### 不法投棄防止対策事業

**問** 不法投棄防止パトロール、違反ごみの回収業務の実施回数は、令和3年度の週3回から令和4年度は週2回へと減っているが、委託料が減額しなかった要因は。

**答** 業務の委託先が、単価が安価なシルーバー人材センターから田原市清掃事業協同組合へ変更したことが要因。

**問** 実施回数が週2回に減ったが、不法投棄防止効果への影響は。

**答** 組合の持つ情報やノウハウで効率的にパトロールやごみの回収が可能となったことから、実施回数は減少したが、それを補う効果を発揮しており、不法投棄への影響はなかったと認識している。



労働費  
2,165万円

### 雇用推進事業

**問** 中学生を対象にした、たはら企業フェアの取り組みの効果は。

**答** 具体的に就職を考えることになる中学生に対し、市内企業の魅力、その仕事の内容をPRすることで、地元企業や仕事について知っていただけだ。

**問** 高校生を対象とせず、今回中学生を対象とした理由は。

**答** 高校では、生徒個人の就職に直接する具体的な企業説明会を実施している。そこで、中学校で行われている職場体験と組み合わせることで市内企業の魅力、仕事内容について理解を深める機会としていた。ただきたいため、中学生を対象とした。



農林水産業費  
20億5,372万円

### 農業経営活性化事業

**問** 強い農業づくり総合支援交付金を令和5年度へ繰り越している。令和4年度中に一部交付したのもあるが、どういったものか。

**答** 対象事業は、市内3か所にある「Aの花き集出荷貯蔵施設」を2拠点に再編整備し、コストの低減、販売力の強化を図るもの。予定されていた事業のうち、冷蔵設備に関する工事は、年度内に完了したため、部分払いとして支払った。赤羽根地区にある「フラワーステーション」の増設工事と内部設備に関する工事は年内に完了せず、令和5年度へ繰り越した。



教育費  
33億5,830万円

### 教育サポートセンター事業

**問** 教育相談事業の取り組み内容は。

**答** 相談総件数は642件で、主な相談者は、保護者、各学校の校長、教頭。相談内容は、不登校や家庭の問題、学校運営など。保護者からの相談に対しては、まず話をよく聞き、児童生徒との接し方や学校との連携について助言を行った。校長、教頭に対しては、それぞれのケースに応じた助言を行っている。

**問** 取り組んだ成果は。

**答** 学校と保護者が共通理解を図った上で児童生徒と接することができるようになったケース、児童生徒が学校に通う日数が増えたケース、別室登校の児童生徒が教室に入る日数が増えたケース等があった。

■令和5年第3回定例会議案一覧

議案 市長提出議案

68 教育委員会委員の任命  
(高崎 佐智江 氏)

69 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正  
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

70 災害派遣手当等の支給に関する条例の一部改正

71 火災予防条例の一部改正

72 非核・平和都市宣言

73 童浦小学校屋内運動場改築工事請負契約

74 令和5年度補正予算

75 一般会計(第5号)

76 令和4年度歳入歳出決算認定

77 一般会計

78 国民健康保険特別会計

79 後期高齢者医療特別会計

80 水道事業会計

81 下水道事業会計利益の処分及び決算認定

82 追加議案

議案 市長提出議案  
市長及び副市長の給与の減額に関する条例

令和5年度補正予算  
一般会計(第6号)

※賛否の分かれた議案はありませんでした。

## 主な質疑

議案に対する  
委員会・本会議での  
議員の質疑・意見です

議案 No.74

童浦小学校屋内運動場改築工事

問 どのような施設機能があるのか。  
答 バスケットボールコート2面が取れるほどのアリーナ、舞台、トイレ、体育器具庫、エントランス、また、児童クラブや防災倉庫を整備する予定をしている。

問 屋内運動場と児童クラブの建物の構造は、子どもが雨にぬれないようになっているのか。  
答 構造上は2・5メートルほど離れているが、建物は屋根でつながっており、子どもたちも雨にぬれずに安心して移動できる。

問 外構附帯改修工事とはどのような工事を予定しているか。  
答 排水設備や駐車場、ロータリー、植栽等の工事を予定している。

(9/7 文教厚生委員会)

議案 No.72

蓄電池設備規制見直し

問 規制が見直された背景は。  
答 現行の規制は鉛蓄電池設備を主として考えられているが、リチウムイオン蓄電池の普及に伴い、リチウムイオン蓄電池にも適合した規制に見直すもの。

問 現行の規制に適合している開放形鉛蓄電池やキュービクル式の蓄電池は、改正後に使用ができなくなるのか。  
答 耐酸性の措置に関する規制については、開放形鉛蓄電池以外の蓄電池は耐酸性の床土または台上への設置が不要となる。また、屋外に設ける蓄電池設備と建物との離隔距離に関する規制については、離隔距離が不要となる要件として、キュービクル式の蓄電池に加え、延焼防止措置が取られた蓄電池が追加された。そのため、現行規制に適合している開放形鉛蓄電池、キュービクル式の蓄電池は継続して使用可能である。

(9/7 総務産業委員会)

議案 No.75

令和5年度一般会計補正予算(第5号)子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金返還

問 誤支給が令和3年度分とのことだが、補助金返還までに時間を要した理由は。  
答 最終的な実績報告が令和5年4月に行われ、全国的に事業内容が確認される中、国により把握され、修正確認が7月にされたため。

問 給付金の具体的な回収方法は。  
答 返還をお願いする文書を発送後、個別訪問をして返還を依頼していく予定。国内にいない方については、返還依頼を通知するなど可能な限り、さまざまな方法で返還をお願いしていく。

問 今後、どのような方法で再発防止を図るのか。  
答 組織全体で制度内容を理解するとともに、複数の職員で確認を行うなど基本的な事務作業工程を確実に行うことや、事務作業のチェックリストを作成するなど、誰もが処理内容を確認できる環境を整えることで再発防止を図っていく。

(9/7 総務産業委員会)

## 旧児童発達支援センター分館解体

**問** 解体工事の予定範囲は。

**答** 建物の解体、遊具等の撤去、砕石舗装を予定している。

**問** 解体とした理由は。

**答** 地域から多目的に使用できる広場や行事の際の駐車場として使用したいと話をいただいたため。

## 渥美病院運営支援

**問** この時期に予算計上する理由は。

**答** これまで産婦人科医師は2名体制で分娩を実施してきたが、医師の定年退職等に伴い、今年度中の新規患者の受け入れが困難になることが判明し、人材確保に奔走したところ、本年6月から勤務可能な医師1名を確保することができ、産科継続の目的が立ったため。

**問** なぜこの時期に周産期医療機器の更新をするのか。

**答** 取得後10年以上経過し、必要な部品の生産が終了しているものが多くなっている。安心・安全な分娩体制を提供するため、エコーなどを中心に更新する必要があるため。

サンテパークたはらリニューアルに向けたPFI可能性調査

**問** 補正予算として計上した理由は。

**答** 4月にサウンディング型市場調査結果を公表し、民間資本導入の可能性が見込める事業者提案が得られたため、この機を逃さず、早期に事業化検討の取り組みを進めるため。

**問** PFI事業方式の可能性を調査する業務か。

**答** サウンディング型市場調査の結果では、最有益な事業方式がPFI事業方式だったため、これを想定して実現の可能性を調査している。調査の進展により、他の事業方式が効果的となった場合は、その他の方式での取り組み方法について取りまとめていく。

## 道路照明LED化改修工事

**問** この補正予算で工事する理由は。

**答** 燃料価格の高騰などにより電気料が上昇しており、早期に電気料の削減を図るため。

## 渥美図書館照明LED化改修工事

**問** 工事の内容は。

**答** 閲覧室や書庫等、建物全体の照明

器具470台をLEDに取り替える工事。工事期間は5カ月間を予定している。

**問** 工事期間中の図書館サービスは。

**答** 部分的な閉鎖にとどめ、影響が極力出ないように進める予定。

## 渥美運動公園屋内運動場雨漏り改修工事

**問** 改修工事の内容は。

**答** 体育館のアリーナと武道場にある明かり取り用の窓の天井部分を新たにウレタン防水塗装を施し、防水機能を高めるもの。

(9/8予算決算委員会)

## 議案 No.82

令和5年度一般会計補正予算(第6号)

6月2日豪雨により被害を受けた農業

者へ補助

**問** 農業用機械の修繕費等への支援について、対象経費の5分の1とした根拠は。

**答** 農機具共済等は被害額の約8割を補填し、残りの約2割が自己負担となるのが一般的。交付要件が農機具共済等の加入のため、加入者に自己負担額が生じない支援とした。

**問** 迅速な対応が必要だと思いが、被害確認はどうやって行うのか。

**答** 被害に対する修繕や購入等の分かる資料の添付が求められると考えるが、詳細は県が補助金要綱で定める予定。

## 築出住宅屋上防水改修工事

**問** 被害状況は。

**答** 台風7号の影響により、住宅の屋上全体で防水シートに浮きが生じ、断熱材がめくれる被害が発生している。

**問** 入居者への被害は。

**答** 住宅内の雨漏りは発生していない。断熱材の一部が隣地に飛散したが、被害はなかった。

(9/25予算決算委員会)

## 陳情を審査しました

▽愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情書

他1件

文教厚生委員会で審査した結果、全て不採択となりました。

※陳情結果はホームページでもご覧いただけます。



ここが聞きたい

一般質問



一般質問とは、議員が自身の考えや市民の皆さんの声をもとに市の行財政全般について方針や執行状況などを質問することです。

HPV(※)ワクチンの接種率が向上するための考えは

個別通知による情報提供や啓発を行う



つじ ふみこ  
辻 史子

公明党田原市議団



子宮頸がん予防対策の取組について

**問** ワクチン接種の勧奨差し控えの影響を受けた対象者も、3年間限定で接種ができるが、期限を過ぎると自己負担となる。期間内の接種率が向上するには、どの様に考えるか。

**答** 再度個別通知での情報提供や各種健診会場において啓発をする。また、田原市健康宣言事業所の登録企業へも周知協力をお願いする。

**問** 令和2年から男性もワクチン接種が可能となった。男性のHPVに関するがん予防効果や、パートナーへの感染防止、集団免疫を獲得するために接種の意義は高いと言われている。費用は自己負担だが、男性の接種の認識と考え方は。

**答** 有効性は認識しているため、国や他自治体の動向を注視し研究していく。



音声コードの必要性について

**問** 高齢者や外国人など、読むのが苦手な方に対し、音声コード版の広報誌を作成する考えは。

**答** 現時点では、対応できる文字数に限りがある音声コードの導入は予定していないが、デジタル技術の進展を注視し検討していきたい。

**問** 音声コードを活用して各種公的通知を作成し、視覚に障害のある方、高齢者や外国人にも分かりやすい情報提供を行うことが必要だと思うが、各部署で音声コードを活用した取り組みを進めていく考えは。

**答** 音声コードの活用は、有効な情報提供の手法の一つと認識している。活用方法や必要性について、他市の実施状況なども参考に検討していく。

※HPV  
ヒトパピローマウイルス (Human papillomavirus) の略。子宮頸がんなどの原因となるウイルス感染症のこと。



まの ひさかつ  
**真野 尚功**  
自由民主党田原市議団



## 自然体験活動促進計画の認定制度の活用は

気運の醸成に応じて検討していきたい

### 自然公園の利活用について

**問** 本市は、三河湾国定公園と渥美半島県立自然公園の区域が市の9割ほどを占めている。令和3年の自然公園法の改正では、自然公園を保護しつつ活用することで地域資源としての価値を高めることとされた。

豊富な自然資源を持ち、従来から自然環境資源の有効活用に着目してきた本市にとってまさに追い風であり、自然資源の更なる有効活用を着実に進めていく必要があると考えるが、その取り組みについて市の考えは。

**答** 本市では、自然公園法の改正以前から、観光体験博覧会「たはら巡り～な」にて自然を楽しむ体験プログラムや、広域的な取り組みとして「GOG O三河湾協議会」による三河湾国定公園を活用した観光ツアーの開催などが行われている。自然体験活動促進の取り組みは、地域が主体となり、地域全体の活性化につながる保護と利用の好循環を目指すものであると考える。そのため行政、渥美半島観光ビューロー、自然体験活動を提供する各事業者、環境活動団体、関係機関等が連携を図り共通認識を持ち、地域が一体となって進めていくことが重要と考える。

**問** 地域に新たな協議会を設置し、自然公園法の改正で新たに創設された自然体験活動促進計画の認定制度を活用すべきと考えるが、市の考えは。

**答** 自然公園法の改正を契機に、自然体験活動の実施事業者や実施予定事業者を中心に、多様な関係者と連携を深め、具体的な取り組みについて話し合うなど、気運の醸成に応じて活用を検討していきたいと考える。



- P 8 **辻 史子** 子宮頸がん予防対策の取組について  
音声コードの必要性について
- P 9 **真野 尚功** 自然公園の利活用について
- P 10 **山上 勝由** 大雨時の安全対策について
- P 10 **柳元 浩幸** カーボンニュートラル実現に向けた取組について
- P 11 **内藤喜久枝** マイナンバーカードと健康保険証の一体化について
- P 12 **小川 貴夫** 渥美半島の活性化について
- P 12 **小川 金一** 産業振興施策について
- P 13 **岡本 重明** まちづくりについて  
市が出資した団体の財務管理について

# 大雨における今後の取り組みは

迅速かつ適切な対応が取れる体制強化に取り組む



やま かみ かつ よし  
**山上 勝由**  
自由民主党田原市議団



## 大雨時の安全対策について

**問** 大雨時における災害対策本部の体制は。  
**答** 大雨警報や洪水警報など本市に一つ以上の警報が発表された際には、第1非常配備連絡体制として、本部員をはじめ、各課の非常連絡員、排水機要員、配水ポンプ要員、消防本部などが非常配備に就く。状況が悪化し、本市に災害が発生する恐れがある場合、あるいは、災害が発生した場合には、第1非常配備警戒体制とし、管理職以上の職員や各施設長など増員を図る。さらに、被害の状況、規模に応じ、第2、第3非常配備体制へと強化を図っていく。

**問** 6月2日の小中学校における休校等の対応は。  
**答** 6月1日に教育委員会から、各学校の危機管理マニュアルに基づき、6月2日の登下校について対応を検討するよう指示をした。6月2日の各学校の対応は、給食後の一斉下校4校、給食後保護者引き渡し11校、通常授業後の一斉下校6校、通常授業後の保護者引き渡し1校で、一斉下校は、全学校で教員が児童生徒に付き添った。

**問** 大雨において、新たな課題が確認されたと思うが、その課題に対し、今後どう取り組んでいくのか。  
**答** 休校や下校等の判断基準について、警戒レベル3で高齢者等避難が発令された場合や警戒レベル4で避難指示が発令された場合には、臨時休校や引き渡し下校、安全確保のために学校に留め置く等の対応を取ることとし、各学校が連携を取りながら対応できるよう進める。また、引き渡し方法については、訓練を実施し評価することで、より実効性のある危機管理マニュアルとなるように改訂を重ね、児童生徒の安全確保に万全を期していく。引き続き、災害対策本部、各学校、保護者が連携し、迅速かつ適切な対応が取れる体制強化に取り組む。



**問** 公共施設における脱炭素にどのように取り組んでいくのか。  
**答** 田原市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づき、施設の改修や更新時期に合わせてLED照明や高効率の機器、太陽光発電設備を導入するほか、ゼロエミッション車(※)の導入等も進めている。また、避難所に指定されている施設への太陽光発電設備及び蓄電池の導入についても検討を進めている。

**問** カーボンニュートラル実現に向けた取組について  
**答** 本市では、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることを表明している。中間目標年度である2030年度へ向け、中間目標を達成するために、どのように取り組むを進めていくのか。  
**答** 産業部門や業務その他部門、家庭部門、運輸部門の各部門において、まずは徹底した省エネに取り組む、CO<sub>2</sub>の削減を目指していく。行政が率先して脱炭素に取り組むなど牽引役となり、市民や事業者等を巻き込みながら地域全体の取り組みとなるよう進めていく。

## 中間目標を達成するための取り組みは

まずは徹底した省エネに取り組む



やなぎもと ひろ ゆき  
**柳元 浩幸**  
市民クラブ





ないとう きくえ  
内藤 喜久枝  
自由民主党田原市議団



## 国民健康保険証の廃止への対応は

マイナンバーカードを持っていない人には、資格確認書を交付する

### マイナンバーカードと健康保険証の一体化について

**問** 国は、令和6年度秋に国民健康保険証の廃止を目指す方針を発表したが、市はどのような対応をしていくのか。

**答** マイナンバーカードと健康保険証をひも付けした「マイナ保険証」は、本人の受診情報等に基づいた、より適切な医療を受けることが可能になること、就職や転職、引っ越しをしてもマイナンバーカードを保険証として続けて使用できること、市役所窓口で手続きをしなくても、高額療養費の自己負担分を超える支払いが不要になることなどメリットがあることから、マイナンバーカードの普及に努め、健康保険証とのひも付けをしていただくよう引き続き働きかけていく。マイナンバーカードを持っていない方やひも付けしていない方に対しては、資格確認書を交付していく。

**問** マイナンバーカードと健康保険証をひも付けているか分からない人はどうしたらよいか。

**答** まずは自分で、スマートフォンからマイナポータルアプリを利用して確認していただくが、確認が難しい方は、市役所市民課の窓口などにマイナ

ンバーカードを持ってくることで確認できる。

**問** 医療機関の窓口で読み取り機の不具合などにより保険証情報が確認できない場合は。

**答** マイナポータル画面で資格確認ができない場合は、医療機関の窓口にある書類に記入することで受診できるとされている。

**問** マイナ保険証について、市民も不安に思っていることが多いが、どこに相談すればよいのか、また、市民への周知はどのように行うのか。

**答** 市役所市民課や保険年金課に相談いただければと思う。周知については、国の動きに合わせて適切に周知啓発をしていきたい。



**問** どのように市民や事業者を巻き込んでいくのか。  
**答** エコフェスタや親子で学ぶエコチャレ検定の開催、エコチャレンジ宣言やゼロカーボン普及啓発ポスターの募集、緑のカーテン事業のほか、今年度からは広報たはらでゼロカーボンの取り組みを紹介する連載や児童クラブ等での出前教室を開始した。また、事業者向けの中小企業脱炭素セミナー等の実施についても検討を進めている。市民の取り組みを後押しするため、ゼロカーボンシティ推進事業費補助金制度を創設し、支援を行っている。

※ゼロエミッション車  
 走行時に二酸化炭素などの排出ガスを出さない車のこと。



# 伊良湖地域の地域特性等を整理するとあるが

地域を取り巻く現況について整理していく



おがわ たか お  
小川 貴夫  
自由民主党田原市議団



## 渥美半島の活性化について

**問** 地区計画策定によって、市街化調整区域の住宅開発ができると思うが、検討する考えは。

**答** 地域の意向や土地利用状況等を踏まえて、実現性を考えていく必要があると考える。

**問** 渥美支所の下辺りの古田地区の住宅供給の検討状況は。

**答** 整備手法について県と調整を行っており、課題整理をしている。



**問** 在留資格が「特定技能」の外国人の市営住宅への入居の考え方として、目的外使用となるが地域のニーズに応じた地域対応型で市営住宅の空室を活用する考えは。

**答** 市営住宅供給の在り方のほか、受け入れ機関等による需要や空き家、民間集合住宅の供給状況を踏まえ判断していくべきと考える。

**問** 伊良湖地域基本構想策定業務の仕様書の中に、伊良湖地域全体について現状や地域特性等を整理するとあるが。

**答** 田原市総合計画や伊良湖地区まちづくり推進計画などの既存の計画を踏まえて、本市及び伊良湖地域の特性や観光を取り巻く現況について整理していく。

**問** 道の駅伊良湖クリスタルポルト周辺エリアの整備に向けた課題分析には、廃屋問題は含まれるのか。

**答** 本市においても観光地としての問題であると認識している。また、伊良湖地区コミュニティ協議会が作成した伊良湖地区まちづくり推進計画にも廃屋に関する記事があるため、廃屋問題も含めて整理するものと考えている。

**問** 道の駅伊良湖クリスタルポルトに防災拠点機能や交通結節機能など幅広い視点から検討するとあるが。

**答** 基本的な考え方や方向性を整理していく中で、防災機能についても整理していく。

**問** 公益社団法人東三河地域研究センターが行った花き産業活性化のための基礎調査について、施策に十分生かしたとは言えないと考えるが、どうか。

**答** 提案された全てのビジネスモデルを短期間で行うことは困難なため、内容を検証し、有効性や実現性の高いものから優先的に取り組んでいる。

**問** 田原市中小企業活性化協議会が行った新しいビジネスモデル創出のための調査・分析の活用について、議論、検討がなされたように見えないが、どうか。

**答** 担当部署で情報共有し、新規事業を考えるための参考資料として活用している。実施検討を進めていく事業については、田原創業支援ネットワーク会議などで、事業実施の必要性や可能性について検討を進めていきたいと考えている。

## 産業振興施策について

国際園芸博覧会に  
どのような関わりを持つのか  
関係者と連携し、参加の検討や準備を  
していきたい



おがわ きん いち  
小川 金一  
自由民主党田原市議団





おかもと しげあき  
岡本 重明  
青嵐会



## 指定管理業務で収益を上げる会社と見えるが

直営店舗の売り上げなどで収益を上げている会社と認識

### まちづくりについて

- 問** 高齢者・障害者向け市営住宅の整備の意向は。
- 答** 具体的な整備予定はない。将来的な住宅需要や民間事業者の供給動向を踏まえた上で考えていく。
- 問** シルバーハウジングでは、9名が入居待ちだが、最も長い待機者の入居申し込みはいつなのか。
- 答** 福祉の里住宅に申し込まれた方で、平成23年。
- 問** 高齢者や障害者等が生活利便性の高い地域で暮らせる環境整備についての考えは。
- 答** 需要を踏まえた上で、市街化区域内に設定した居住誘導区域に民間等さまざまな手法により住環境を整備・誘導していくことが大切と考える。

### 市が出資した団体の財務管理について

- 問** 株式会社あつまるタウン田原の株式価値をどのように把握し、財務管理を行っているのか。
- 答** 算出には一定の事務コストが必要なため、株式の評価までは行っていない。市と協働でまちづくりに取り組む会社で、市として経営に参画し、経営

状況を把握することで、財務管理は足りていると考える。

- 問** 株式会社あつまるタウン田原は、純資産3億6,000万円を持っているが、単純に発行株数で割ると一株当たり18万円となる。5万円が18万円に関して評価するのが最低でも必要だと思うが。
- 答** 今のところ株式の評価までは行っていない。
- 問** 株式会社あつまるタウン田原は、指定管理業務で収益を上げる会社と見ることができているが。
- 答** 所有する建物のテナント収入やセントファーレ内の直営店舗の売り上げなどで着実に収益を上げている会社と認識している。
- 問** 指定管理が主な収益源である事業形態であれば、税を別会社にストックさせるという構造に見えるが。
- 答** 独自事業により利益を上げている会社である。利益を配当することも可能だが、将来に向けてまちづくりを進めるために内部留保の形を取っている。税を別会社にストックさせる構造とは考えていない。

- 問** 2027年3月に横浜で国際園芸博覧会が開催される計画がある。このような機会を捉えて、「花といえば田原市」と一般の方が連想するくらいの認知度を向上させるべき施策が必要だと考える。市としてどのような関わりを持つのか。
- 答** 田原市の花きの魅力を国内外に広くアピールできる絶好の機会であると考え。博覧会の情報収集に努め、生産者や花き関係者と連携して、参加に向けての検討や準備を行っていきたいと考えている。



# 議員とたはらトーク in 渥美図書館



8月19日（土）渥美図書館で、田原のまちの気になること、田原の未来のために提案したいことなど、意見交換を行いました。いただいたご意見は議員全員で共有し、政策提案等の検討材料としていきます。

## ご意見

プールを作るのならば地域の活性化ができ、若者の働く場所も提供できるように。

市民みんなが環境について関心を持っていくにはどうしたらいいか。

廃校になった体育館や校舎を子どもが運動できる場所や子育て世帯が集まれる場所にしてはどうか。

まちづくりにつながる農業大学ができればいいな。田舎によくある閉鎖性が若者が入ってきて変わるのでは。

地域に住んでいる人が生きがいを持って楽しく生きていけるような社会を若者中心に盛り上げていけたらいい。



## 感想

自分の暮らすまちの課題について改めて深く考えることができ良かった。

今まで出会えなかった同じ問題意識を持つ方々と話せて楽しかった。

議員を身近に感じました。自由に話し合えて良かったです。

今後も、開催していく予定です。お気軽にご参加ください！

# 田原市議会・議員の活動を紹介する 「写真でみる田原市議会」を開催します！

皆さんはどのような議員がいて、どのように活動しているか知っていますか？議会・議員の活動を知っていただくために、市内図書館で「写真でみる田原市議会」を開催いたします。「議会の活動」を記録した写真や、各議員の「市内で好きな場所」や「おすすめの本」などを記載した「議員プロフィールカード」を展示します。おすすめの本については、実際に手に取って見ていただくこともできます。ぜひ図書館へお越しください。

## 開催時期

- 中央図書館  
令和5年10月14日(土)～令和5年11月9日(木)
- 渥美図書館  
令和5年11月11日(土)～令和5年12月7日(木)
- 赤羽根図書館  
令和5年12月9日(土)～令和6年1月11日(木)



## 議員と🌻たはらトーク \ 開催します/

令和5年第3回定例会の議会報告会及び各会場のテーマごとに意見交換会を行います。  
事前申し込みは不要です。お近くの会場に直接お出かけください。

### ● 野田市民館

令和5年11月9日(木) 19:00から

意見交換会テーマ ・ 少子化が進む中の学校の統廃合について  
・ 農業について

### ● 和地市民館

令和5年11月10日(金) 19:00から

意見交換会テーマ ・ 海岸浸食防止対策について  
・ 災害時の避難場所について  
・ アイアンマンレースについて

### ● 童浦市民館

令和5年11月13日(月) 19:00から

意見交換会テーマ ・ こども園と小学校について  
・ 地域の将来像について  
・ 地域の生活利便性について

■実施方法：初めに議会報告を行います。その後、グループに分かれて、テーマについて意見交換を行います。

## 行政視察報告

# 総務産業委員会

(7月11日～13日)

### 【視察テーマ・視察先】

- ・「商業の活性化及びまちの賑わいづくりについて」  
(栃木県鹿沼市 株式会社DANNAVISION)
- ・「まちへの愛着創出と魅力向上に繋がる「&green」  
の取り組みについて」(埼玉県北本市)
- ・「地元若手有志による中心市街地活性化に向けた  
取り組みについて」  
(埼玉県北本市 合同会社暮らしの編集室)
- ・「朝日里山ファームの取り組みについて」  
(茨城県石岡市)



### 【参考になった点・所感】

- ・空き家を利用して開業するスキームを事業化することで、まちの賑わい創出に取り組んでいる。  
(株式会社DANNAVISION)
- ・市民参加型の屋外仮設マーケット等の取り組みを実施することで、まちへの愛着を定量的に測るmGAPが向上している。(北本市)
- ・企業や行政が参加する「北本団地活性化プロジェクト」を推進することで、シャッター街と化していた北本団地に創業者を呼び込んでいる。  
(合同会社暮らしの編集室)
- ・朝日里山ファームは独立を目指す農業者の育成を行っており、卒業生は石岡市に移住し就農している。  
(石岡市)

## 行政視察報告

# 広報広聴委員会

(7月26日～27日)

### 【視察テーマ・視察先】

- ・「意見交換会について」(滋賀県長浜市)
- ・「議会報告会について」(滋賀県彦根市)



### 【参考になった点・所感】

- ・意見交換会を開催する目的を確認した上で、ワールドカフェ方式で実施している。テーマを決め、関係する方に参加してもらうことで、意見が出やすく、話しやすい工夫をしている。(長浜市)
- ・ワークショップ形式、ワールドカフェ方式、オンライン報告会などさまざまな広聴の形を模索し、実施している。シールアンケートは、大勢が行き来する場で、有効な取り組みである。(彦根市)

7月13日  
文教厚生委員会市内視察



高松町の「爺ちゃん婆ちゃん喫茶」を訪問し、参加者とお話をしたり、サロンの現状を伺いました。

8月5日  
愛知県消防操法大会



議長をはじめ議員が出席し、大会に参加した福江分団の日頃の訓練の成果をねぎらいました。

8月7日  
総務産業委員会勉強会・市外視察



就農促進に向けた取り組みの勉強会、次世代の農業経営者を育成する農業研修として豊橋市の功農支援会を視察しました。

8月26日  
田原市総合防災訓練



総合防災訓練に参加し、訓練を見学したほか、展示・体験ブースで実際に体験もしました。

9月9日・10日  
2023トライアスロン伊良湖大会



開会式での激励に続き、大会当日は選手に声援を送りました。また、表彰式では議長が上位入賞者の健闘をたたえました。

9月11日～13日  
行政評価勉強会



令和4年度に実施した市の事業の成果や、令和5年度以降の課題解決に向けた方針について勉強会を開催しました。

## 議会ホームページで本会議(一般質問)の映像を見ることができます

パソコン・スマートフォン・タブレット端末で本会議(一般質問)の映像を見ることができます。



### 利用方法

- ①下のQRコードかアドレスからアクセス
- ②視聴したい定例会、日程、議員を選択



<https://www2.city.tahara.aichi.jp/gikai/>

## お知らせ information

### 令和5年第4回定例会(12月定例会)会期 11月30日(木)～12月14日(木)

日	月	火	水	木	金	土
11/26	27	28	29	30 本会議 (議案審議)	12/1	2
3	4 本会議 (一般質問)	5	6	7 文教厚生委員会 総務産業委員会	8 予算決算委員会	9
10	11	12 議会運営委員会	13	14 本会議 (採決等)	15	16 秋分の日
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

開会時刻は10時です。(12月7日の総務産業委員会のみ13時30分)  
※日程および時間は、変更になる場合があります。  
📺マークの日に、一般質問の映像をケーブルテレビ・インターネットで中継していますので、ぜひご覧ください。  
本会議・委員会は、誰でも傍聴できます。



# インタビュー

Vol.39 神戸コミュニティ  
協議会の皆さん

## 「待望の地域行事再開!!」

4年ぶりに夏祭りやスポーツ大会などが開催されま  
したね。

4年前の引き継ぎを聞きながら皆さんが手探りで、一  
生懸命に企画をして、一からのスタートで進めました。  
夏祭りは、参加される方が昔と違うと感じながらも多  
くの方に参加していただき、中でも子どもが結構多い  
と感じました。スポーツ大会は、昔は地区対抗の要素  
が強かったですが、今は各地区の交流や親睦が目的に  
なっています。今まで開催できなかった事もあり、知  
らない人が準備したり参加したりと面白い現象が起き  
ました。

### 地域の皆さんの反応は。

参加された方は、結構楽  
しまれたと聞いています。  
目的が地域の交流や親睦な  
ので、今後も参加された方  
の意見を聞きながら、やり  
方や進め方を考え、参加者  
を増やして継続していきたい  
です。人と人のつながり  
が広がっていくといいと思  
います。



### 今後はどのような地域にしていきたいですか。

今後も各地区の総代さんを中心に、地区の中のコミュ  
ニケーションを大切にし、横のつながりの中で、校区  
の皆さんが顔を見ながら話ができれば一番いいのかな  
というのがあります。こういう事は継続してやってい  
かなければならないと思うし、地区の中で親睦を図っ  
ていかなければ地区としてもまとまっていかないと思  
います。地区ごとのつながりを校区の中で生かして、活  
力ある地域にしていきたいです。



(聞き手：柳元浩幸) 令和5年9月取材



発行/愛知県田原市議会 編集/広報広聴委員会 〒441-3492 愛知県田原市田原町南番場30-1 ☎0531-23-3533 FAX 0531-22-5952

📄 <https://www2.city.tahara.aichi.jp/gikai/>

✉ [gikai@city.tahara.aichi.jp](mailto:gikai@city.tahara.aichi.jp)

# 募集

## パートさん

しその葉の摘み取り作業

## 内職さん

しその葉の結束・パック詰め

(応募) まずはお気軽にお電話ください。

# TEL 0531-37-0447

**(有)前田園芸** 田原市江比間町二字郷中45  
自宅：TEL0531-37-0447



## 社会福祉法人福寿園

【法人本部】田原市六連町神ノ釜 9-3 Tel 27-0008

愛と感謝と奉仕

養護盲老人ホーム 福寿園  
特別養護老人ホーム 田原福寿園  
地域密着型複合福祉施設 田原ゆの里  
ケアハウス パシフィック  
特別養護老人ホーム 渥美福寿園  
地域密着型複合福祉施設 花の里



田原福祉グローバル専門学校

※財源確保のため、有料広告として掲載しています。広告については、田原市議会が推奨するものではありません。